〈液晶プロジェクタでの発表方法について〉

講演には**液晶プロジェクタのみ**を使用することができます。液晶プロジェクタによる発表は、講演者**各自がパソコンを持参**し、会場備え付けの切り換え器に接続して行っていただきます。OHP は使用できませんのでご注意ください。

平成 19 年企画発表プログラム

◇◆◇◆◇　第 1 日　9 月 25 日 (火)　◇◆◇◆◇

A1　露天資源採掘の課題と挑戦　　IB011 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　石灰石鉱業協会
A1-1	9:00	爆砕作業の合理化について－アンホ爆薬の現場製造の導入－	三菱マテリアル　浅野忠男・小澤教良・○吉田邦彦
A1-2	9:25	叶山鉱山における端縁部の安定化対策	秩父太平洋セメント○成瀬　晋
A1-3	9:50	八戸石灰鉱山における砕石船積み出荷自動制御システムの開発	住金鉱業○中居正寛・山端政三郎
A1-4	10:15	石灰石砕砂と石灰石砕石を使用したコンクリートについて	日鉄鉱業○小嶋　功・掛水俊一・西森正徳，日鉄鉱コンサルタント　石原邦彦
	10:40	……〈休憩 10 分〉……	
			司会　白髭太郎 (日本砕石協会)
A1-5	10:50	中部地域の鉱業ついて (都市近郊立地鉱山の現状と課題)	中部経済産業局○渡辺孝司
A1-6	11:15	「新 JIS マーク表示製品」認証取得の取り組みについて	日本砕石協会○三橋春夫
A1-7	11:40	省エネと環境に配慮した区域拡張開発 (モービルクラッシャーと立坑の組み合わせによるとトラックレス化)	昭和石材工業所○平松二郎
	12:05	……〈昼休 75 分〉……	
		小企画「露天採掘と環境」	**司会　高橋　弘 (東北大)**
A1-8	13:20	①景観を考慮した露天採掘場の開発計画立案システム	岩手大○大塚尚寛・齊藤　貢，新キャタピラー三菱　外薗貴彦
A1-9	13:40	②土壌物理特性の観点から見た植生基盤材の生成	森環境技研　山崎　淳・森　雅人，東北大　高橋　弘
A1-10	14:00	③ダム・河川等の堆積土砂の有効利用の取組み	香川県砕石事業協同組合　吉田幸稔，辻村建設　近藤洋司
A1-11	14:20	④建設現場の CO_2 算出ツールの開発	日立建機　水守隆司・瀧下芳彦・草木貴巳
	14:40	総合討論	
	15:00	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　中原　宏 (三菱マテリアル)
A1-12	15:15	変形計測による広域応力の評価	北大○金子勝比古，日鉄鉱業　西山えるむ，北大　児玉淳一・宮本高充
A1-13	15:40	“デジカメでダブルチェック”写真でとらえた安全対策	小西砕石工業所○今井章男
A1-14	16:05	脱水ケーキの造粒、焼成品について	上武産業○山崎良悟・○落合伸之・西山　裕
A1-15	16:30	鉱山における「自立分散型無線ネットワーク」の活用について	三菱マテリアル○深田直之

B1　持続可能性を目指して　IB013 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	◯講演者・共同研究者
			司会　板倉賢一 (室工大)
B1-1	9:15	超磁歪振動子を用いたトンネル覆工厚・背面空洞の表面波探査	筑波大◯川村洋平，秋田大　大川浩一
B1-2	9:40	3D マシンコントロールによる建設機械の生産性改善	新キャタピラー三菱◯外薗貴彦・松村秀雄・山本茂太・武藤義彦
B1-3	10:05	推進工法を用いた既設管渠の改築技術	大林道路◯千田　尚・平井正哉・山岡礼三，九大　島田英樹・松井紀久男
	10:30	……〈休憩 10 分〉……	
			司会　川村洋平 (筑波大)
B1-4	10:40	露天掘鉱山における発破時の電磁波観測	東大◯福井勝則・大久保誠介
B1-5	11:05	ビットのチップ配列の最適化	古河ロックドリル◯小泉匡弘，東大　大久保誠介・福井勝則
B1-6	11:30	坑道天盤可視化システムの現場適用事例について	室工大◯板倉賢一，JCOAL　冨田新二・井口彰三 釧路コールマイン　市原義久・Rambor P. Mastalir・T. Bergner

C1　3R を支えるセパレーションテクノロジー　IB014 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	◯講演者・共同研究者
			司会　大和田秀二 (早大)
C1-1	9:00	秋田大学における 3R 分離技術研究	秋田大◯柴山　敦・高崎康志
C1-2	9:30	京都大学における 3R 分離技術	京大◯日下英史・新苗正和
C1-3	10:00	産総研における 3R 分離技術	産総研◯小林幹男・田中幹也・大矢仁史
	10:30	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　平島　剛 (九大)
C1-4	10:45	名古屋大学における廃棄物の化学的分離回収技術	名大◯伊藤秀章
C1-5	11:15	陶磁器食器リサイクルに対する市民の意識とその技術	名城大学◯一伊達稔，岐阜県セラ研　長谷川善一，多治見市　日比野至，GL21　加藤誠二

C3 「資源・素材」と環境　IB015 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	◯講演者・共同研究者
			司会　匂坂正幸 (産総研)
	9:30	企画発表「資源・素材」と環境 について	東大◯島田荘平
C3-1	9:40	深海底鉱物資源の開発と環境影響評価	海洋政策研究財団◯福島朋彦 (海洋資源部門委員会)
C3-2	10:05	建設事業における循環資源のマテリアルバランスと今後の方向性	建設発生土リサイクル推進協議会，ビーエヌ◯山本　隆 (建設用原材料部門委員会)
C3-3	10:30	粉体精製工学と環境・リサイクル (レアメタルの処理と応用)	東大◯藤田豊久 (粉体精製工学部門委員会)
	10:55	……〈休憩 10 分〉……	

司会　匂坂正幸 (産総研)

C3-4 11:05 金属資源リサイクルの社会システムと技術の動向
東北大〇中村　崇，早大　大和田秀二 (資源リサイクリング部門委員会)

C3-5 11:30 資源循環型社会への素材産業の貢献
秋田大〇大藏隆彦 (素材部門委員会)

11:55 ……〈昼休 65 分〉……

司会　島田荘平 (東大)

C3-6 13:00 土壌汚染とその修復
JOGMEC 〇千田　佶 (土壌汚染浄化部門委員会)

C3-7 13:25 岩盤工学と環境問題－エネルギー・バックエンド問題に対する岩盤工学の貢献－
京大〇石田　毅 (岩盤力学部門委員会)

C3-8 13:50 沿岸域探査と安全な都市環境・地球温暖化対策
産総研〇古宇田亮一 (探査工学部門委員会)

14:15 ……〈休憩 10 分〉……

司会　島田荘平 (東大)

C3-9 14:25 温暖化ガス地中貯留と環境問題
早大〇小出　仁 (環境工学部門委員会)

C3-10 14:50 資源生産と LCA
産総研〇匂坂正幸・小林謙介・田原聖隆・尾上俊雄 (環境工学部門委員会)

15:15 総括
東大〇島田荘平

D2　新しい反応場を用いた非鉄金属含有高機能材料プロセッシング　IB013 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	◯講演者・共同研究者

司会　佐藤修彰 (東北大)

13:00 『シンポジウム主旨』挨拶
東北大〇村松淳司

D2-1 13:05 硫化物系熱電材料の合成と評価
産総研〇太田道広

D2-2 13:45 液相還元法による合金ナノ粒子の合成と評価
東北大〇高橋英志

14:25 ……〈休憩 10 分〉……

司会　村松淳司 (東北大)

D2-3 14:35 窒化物の新合成プロセス
東北大〇福山博之・中村克仁・小畠秀和・平賀賢二，トクヤマ　箱守　明・柳　裕之・高田和哉

D2-4 15:15 雰囲気制御型 PLD によるカチオンドープ酸化物薄膜の合成
東北大〇佐藤修彰

15:55 閉会挨拶

D4　製錬所の課題と対応－製錬現場からの発信－　701 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	◯講演者・共同研究者

司会　丹野文夫 (三井金属)

D4-1 13:00 自溶炉ボイラーの操業解析
日鉱製錬　佐賀関〇戸田勝弥・亀谷敏博
パンパシフィック・カッパー　本村竜也，大分高専　菊川裕規・小西忠志

D4-2 13:30 最近の硫酸工場の改善について
小名浜製錬　小名浜〇加藤智晴・戸部　浩

D4-3 14:00 焙焼硫酸工程の各種改善について
東邦亜鉛　小名浜〇鈴木達也・四家一男

D4-4 14:30 玉野製錬所　銅電解精製における添加剤の最適化
日比共同製錬　玉野〇隅田育伸・老田正道・下川公博

15:00 ……〈休憩 20 分〉……

司会　前田正俊 (日鉱金属)

D4-5 15:20 最近の直島銅電解操業の改善について
三菱マテリアル　直島○植田俊一・石田達夫・高木真言

D4-6 15:50 ハルセル試験を用いた電解液の評価
住友金属鉱山　安藤孝治・○長瀬範幸

D4-7 16:20 鉛銀残渣の改質と処理能力向上
秋田製錬　飯島○中村浩文・有馬晴信・愛知太郎・菅野　学・猿田　薫，製錬技術研究所　青木大輔

◇◆◇◆◇　第 2 日　9 月 26 日 (水)　◇◆◇◆◇

B2　海洋開発新時代 ー夢とロマンから，資源の確保・海洋産業の振興へー　IB011 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　定木　淳 (東大)
	9:00	主催者挨拶	大阪府大○小西康裕
B2-1	9:10	海洋基本法と海洋基本計画を読み解く	海洋産業研究会○中原裕幸
B2-2	9:45	資源制約の壁と代替材料開発の可能性	物質・材料研究機構○原田幸明
B2-3	10:20	メタンハイドレート資源研究開発の現状と将来展開	東大○増田昌敬
B2-4	10:55	未来に「資」「産」を！－海洋フロンティア R&D 戦略－	産総研○山崎哲生
	11:30	総合討論	

B3　建設用原材料の評価・利用技術およびその周辺技術　IB014 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　佐々木孝彦 (鉄道総研)
	9:00	企画者挨拶	部門委員会委員長　岩手大○大塚尚寛
B3-1	9:05	骨材採取地の反応性骨材の特徴と実構造物の ASR 劣化状況	愛知工大　森野奎二・岩月栄治・○澤口啓希
B3-2	9:25	人工軽量骨材の吸水量がコンクリートの諸性状に及ぼす影響	近畿大○麓　隆行
B3-3	9:45	低品質な火山岩砕石をコンクリート骨材へ利用するために	秋田大○今井忠男・杉本文男
B3-4	10:05	各種骨材の ASR 膨張と化学法結果に関する研究	愛知工大○岩月栄治・森野奎二
	10:25	……〈休憩 10 分〉……	
			司会　佐々木孝彦 (鉄道総研)
B3-5	10:35	ローモンタイト含有骨材を用いたコンクリートの性質	東海大○迫田惠三・渡邉晋也・藤井文彦
B3-6	10:55	低品質化する海砂を補うための都市ごみ溶融スラグ細骨材	九州共立大○高山俊一
B3-7	11:15	電気炉酸化スラグ骨材を用いたコンクリートの諸性状	愛知工大○森野奎二・岩月栄治
B3-8	11:35	再生骨材コンクリート利用に向けた取組みの現状－北海道から東北・関東・中部・関西まで－	北海学園大○桑原隆司
	11:55	閉会	部門委員会委員長　岩手大○大塚尚寛

B4　鉱業史　704 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　井澤英二 (日本鉱業史研究会)
B4-1	9:00	鉱山古文書に見る山師の探鉱技術	九大○中西哲也
B4-2	9:30	19 世紀に生産された鉄道レールについての考察 (その 1)	日鉄環境エンジニアリング○大石　徹
B4-3	10:00	アメリカ彦蔵の採鉱冶金学講義 − 幕末南部藩士が受講した新知識 −	日本鉱業史研究会○植田晃一
	10:30	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　中西哲也 (九大)
B4-4	10:45	中世末から近世初めの世界の銀生産について	九大○井澤英二
B4-5	11:15	ロボットによる石見銀山石銀藤田地区 1 号間歩の形状調査	松江高専○久間英樹・皆尾登志美・福岡久雅・内村和引・箕田充志・島谷智文 しまね産業振興財団　石原恵利子

C4　RtoS ー人工鉱床ー の展開　IB013 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　大和田秀二 (早大)
C4-1	9:00	RtoS −人工鉱床−の現状と展開	東北大○中村　崇・白鳥寿一
C4-2	9:30	希少金属のマテリアルフロー	三菱総合研究所○中條　寛・橋　徹・鵜飼隆広・奥村重史・圓井道也・森部昌一
C4-3	10:00	EU の WEEE の現状	DOWA エコシステム○仲　雅之，東北大　白鳥寿一・中村　崇，JOGMEC　岡本信行
	10:30	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　前田正史 (東大)
C4-4	10:45	大館市における小型電子機器収集実験	東北大○白鳥寿一・中村　崇
C4-5	11:30	希少金属等高効率回収システム開発について	JOGMEC　岡本信行・中村勝隆・川北晃平・天満屋泰彦・神谷太郎

C5　土壌・地下水汚染とその修復技術　IB015 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　柴山　敦 (秋田大)
	9:00	企画者挨拶	東北大○井上千弘
C5-1	9:05	ポリ塩化ビフェニル汚染土壌の嫌気微生物を用いた浄化	名大○片山新太・馬場大輔・吉田奈央子・葉　麗珍・井上　康
C5-2	9:35	中国における地下水汚染の現状	名城大○張　昇平
	10:05	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　井上千弘 (東北大)
C5-3	10:20	粘土鉱物による重金属の除去	独協大○鈴木　滋
C5-4	10:50	破砕薬剤 (ガス発生剤) による有機物汚染土壌の浄化と処理条件の検討	秋田大○柴山　敦・相馬貴志・杉渕武弘・神谷　修，日本工機　村田健司・鹿住　孝

C5-5 11:20　重金属汚染土壌の浄化対策技術

東北大○井上千弘

◇◆◇◆◇　第３日　９月27日（木）　◇◆◇◆◇

A4　YARO5 ーはかるー　　IB011 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者

司会　村田澄彦（京大）

9:25　企画者挨拶

北大○川﨑　了

A4-1 9:30　水中におけるセメント系材料のサブクリティカルき裂進展

北大　奈良禎太・○高田雅史・金子勝比古，太平洋コンサルタント　森　大介
原子力環境整備促進・資金管理センター　大和田仁・大槻彰良

A4-2 9:50　打撃試験に基づいた AE の規模の推定

北大○藤井義明，JCOAL　冨田新二，釧路コールマイン　市原義久，CSIRO Shen,B.

A4-3 10:10　AE 測定を用いた遅効性静的破砕剤による脆性材料の破壊メカニズムの研究

京大○石田　基・石田　毅・村田澄彦

A4-4 10:30　水中アブレシブウォータージェットによる鋼管のパーフォレーション

東北大○木崎彰久・松木浩二，本田技研　高橋智誓，関東天然瓦斯開発　小勝　武
テクノアース　久米信一・田村一浩・今　隆道

10:50　……〈休憩 10 分〉……

司会　佐藤　晃（熊本大）

A4-5 11:00　透水試験における理論と実験との違いをはかる

北大○加藤昌治，産総研　高橋　学，北大　金子勝比古

A4-6 11:20　ASR 法を用いた勇払油ガス田 4500m 深度における地圧計測

東北大○坂口清敏・関川絵美子・松木浩二，JAPEX　大崎　豊・上辻良平・手塚和彦

A4-7 11:40　土壌微生物による炭酸カルシウム析出に及ぼす温度の影響

北大○川﨑　了・小潟　暁・広吉直樹・恒川昌美・金子勝比古
強化土エンジニヤリング　寺島　麗・島田俊介

12:00　……〈昼休 60 分〉……

司会　川﨑　了（北大）

A4-8 13:00　〈特別講演〉岩石力学における実験・計測方法の進歩

東大名誉教授○西松裕一

14:00　……〈休憩 10 分〉……

司会　川﨑　了（北大）

A4-9 14:10　画像処理を用いた疲労試験に供したウェスタリ花崗岩中のマイクロクラック進展状況の計測

京大○陳　友晴・栗木祐一郎・小林正幸・楠田　啓・馬渕　守

A4-10 14:30　X 線 CT スキャナーで岩石を“はかる”

熊本大○佐藤　晃・有水拓人・米村拓峰・谷口貴子・緒方奨大

A4-11 14:50　凍結融解作用を受ける岩石のき裂進展量の計測

北大○児玉淳一・奈良禎太・金子勝比古，室工大　中谷匡志・後藤龍彦

A4-12 15:10　多孔質岩石の残留流体飽和率に影響する空隙形状

東大　岩間弘樹，京大○村田澄彦・石田　毅・山田泰広，JAPEX　中野正則

A4-13 15:30　X 線 CT による来待砂岩の比透過係数の分析

京大○深堀大介，熊本大　菅原勝彦

B5　石炭等エネルギー開発利用の新たな挑戦　　IB013 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者

司会　平島　剛（九大）

9:05　企画者挨拶

九大○平島　剛

B5-1 9:10 エネルギー開発利用における資源・素材学会への期待について
経済産業省資源エネルギー庁〇谷　明人

B5-2 9:50 石炭産業の最新動向と課題 (持続的発展に対する技術課題)
石炭エネルギーセンター (JCOAL) 〇古川博文・松山　悟・冨田新二

10:20 ……〈休憩 10 分〉……

司会　古川博文 (JCOAL)

B5-3 10:30 産炭国石炭産業高度化事業について
石炭エネルギーセンター (JCOAL) 〇池永雅一

B5-4 11:00 中国における炭鉱安全と環境保全に関する人材育成
九大〇井上雅弘，JCOAL Bingrui Li

B5-5 11:30 海外での鉱山開発に関わる人材育成についての九州大学の取り組み
九大〇松井紀久男，三井松島インターナショナル　柴田義哉

12:00 ……〈昼休 60 分〉……

司会　藤井義明 (北大)

B5-6 13:00 海外マイニング事業の現状と今後の展望
コマツ〇遠野良典

B5-7 13:30 二酸化炭素の炭層固定化とメタンガス回収
石炭エネルギーセンター (JCOAL) 〇平澤博昭・藤岡昌司，環境総合テクノス　名子雅夫

B5-8 14:00 石炭の地下ガス化に関する動向と問題点について
室工大〇板倉賢一・吉田　豊・後藤龍彦，石炭エネルギーセンター (JCOAL)　藤岡昌司・冨田新二

14:30 ……〈休憩 10 分〉……

司会　板倉賢一 (室工大)

B5-9 14:40 環境にやさしい炭化水素エネルギー資源の開発法について
九大〇菅井裕一・佐々木久郎

B5-10 15:10 インドの選炭状況と課題
石炭エネルギーセンター (JCOAL) 〇遠藤　一・小柳伸洋

B5-11 15:40 次世代型石炭高効率発電のためのアドバンストコールクリーニング技術の動向
北大〇伊藤真由美

B5-12 16:10 An Overview of Indonesian Peat Research，Utilization and Environmental Consideration
Kyushu University 〇 Anggoro Tri MURSITO・Tsuyoshi HIRAJIMA

B7　混相流流動とその応用　　IB014 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者

司会　益山　忠 (東海大)

B7-1 13:00 沈降性スラリーの水平パイプ輸送設計とデータベース活用
秋田大〇嵯峨舞子・山口伸次・佐藤　勇・佐藤　博

B7-2 13:40 海水・氷スラリーの流動と製造装置
高知工科大〇横川　明・松本泰典，泉井鉄工所・岩川三和・北村和之，日新興業・宇野光世

14:20 ……〈休憩 10 分〉……

司会　佐藤　博 (秋田大)

B7-3 14:30 固液二相流の直接数値計算
北大〇朝倉國臣

B7-4 15:10 マイクロバブルを分散させた気泡塔の流動特性および分解性能
名大〇坂東芳行・吉松　崇・王　宇飛・安田啓司

司会　益山　忠 (東海大)

15:50 総合討論

B8　ワイヤロープ　704 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　児玉　勝 (神鋼鋼線)
B8-1	10:45	漏洩磁束法によるワイヤロープの劣化診断	東京製綱　古川一平・○近藤城聖，東京製綱テクノス　高橋卓也
B8-2	11:05	化学繊維ロープの疲労破壊試験について	水産総合研究センター○高木儀昌・森口朗彦・大山寿美・渡部俊広・山崎慎太郎 東京製綱繊維ロープ　首藤洋一・市川正和
B8-3	11:35	埋設された鋼より線の超音波減衰について	京大　塚田和彦○福間淳史
	12:00	……〈昼休 60 分〉……	
			司会　村上弘樹 (テザック)
B8-4	13:00	タワークレーン用ロープの耐潰れ性実験	神鋼鋼線　羽木克昌
B8-5	13:25	炭素繊維複合材 (CFRP) ケーブルの現地加工端末定着具の開発	CFCC 開発　木村 浩・○牛島健一，東京製綱　榎本　剛
B8-6	13:50	直接圧延熱処理線材の橋梁用亜鉛めっき鋼線 φ7 1770MPa 級への適用	東京製綱○中本洋平・原田英幸，新日本製鐵　大羽　浩・西田世紀・樽井敏三・疋田尚志
	14:15	……〈休憩 10 分〉……	
			司会　清水訓雄 (東京製綱)
B8-7	14:25	ロープ巻き取り用張力負荷装置について (2)	テザックワイヤロープ　東川米輝・森野　徹・○佐々木康之
B8-8	14:50	海中降下ケーブルの印加トルクと残留捻れの解放	海洋研究開発機構○矢野裕亮・高川真一・古田俊夫，OCC　西田孝人
B8-9	15:15	グラウンドアンカー用緊張力計測装置について	住友電工スチールワイヤー○及川雅司・木戸俊朗，京大　塚田和彦
	15:40	総括	福井工大○花崎紘一

C6　CO_2 貯留 / 固定 : 実施への課題　IB014 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　古宇田亮一 (産総研)
C6-1	9:00	CO_2 地中貯留のポテンシャル	RITE ○水野康信
C6-2	9:15	CO_2 地中貯留における安全 / 安心	みずほ情報総研○板岡健之・奥田有紀，産総研　赤井　誠
C6-3	9:30	二酸化炭素炭層固定化技術開発の現状と経済性評価について	環境総合テクノス○小牧博信・藤田眞仁・松見哲幸・名子雅夫
C6-4	9:45	CO_2 地中貯留のナチュラルアナログの意義	JOGMEC ○山本晃司
	10:00	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　古宇田亮一 (産総研)
C6-5	10:15	CO_2 地中貯留のためのモニタリング	産総研○當舎利行
C6-6	10:30	CO_2 貯留・固定化のプロジェクトに参画して NPO の役割と企画の問題点	NPO シンクタンク京都自然史研○西村　進・桂　郁雄
C6-7	10:45	CO_2 貯留実施への総合課題 : アカウンティングとインセンティブ	産総研○赤井　誠
	11:00	……〈休憩 15 分〉……	

司会　小出　仁（早大）

C6-8　11:15　パネルディスカッション「CO_2 貯留 / 固定 : 実施への課題」
産総研○赤井 誠，NPO シンクタンク京都自然史研○西村 進，RITE ○水野康信
環境総合テクノス○小牧博信，産総研○當舎利行
みずほ情報総研○板岡健之，JOGMEC ○山本晃司

D6　素材プロセスシンポジウム 1. 電気化学プロセスの新展開　701 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　河原正泰（熊本大）
	9:30	企画代表挨拶	東大○山口　周
D6-1	9:35	湿式表面処理の物理化学	京大○粟倉泰弘
D6-2	10:20	亜鉛の電解採取と電気めっき	九大○福島久哲
D6-3	11:05	溶液中におけるナノ金属粉の合成と形態制御	名大○興戸正純

D7　素材プロセスシンポジウム 2. 新機能素材の固体化学　701 講義室

講演番号	開始時刻	講　演　題　目	○講演者・共同研究者
			司会　山口　周（東大）
D7-1	13:00	ペロブスカイト型酸化物における酸素イオンの拡散性	九大○石原達巳
D7-2	13:45	セラミックスを溶液から作る意味と意義 : ナノ粒子、薄膜、厚膜およびパターン	東工大○吉村昌弘
	14:30	……〈休憩 15 分〉……	
			司会　藤澤敏治（名大）
D7-3	14:45	蛍石類似構造酸化物の物理化学的性質に関する考察	阪大○松尾伸也・小俣孝久
D7-4	15:20	α- アルミナ系プロトン導電性固体電解質	名工大○武津典彦・奥山勇治・栗田典明
D7-5	15:55	III-V 族混晶半導体の化学熱力学と結晶成長プロセス	岩手大○山口勉功